

2021年度上半期（4月～9月）

決算報告資料

日本出版販売株式会社

2021年11月24日

エグゼクティブ・サマリー

経営成績

増収・黒字転換

売上高：2,010億円（前年比103.5%）

営業利益：4.3億円

ハイライト

雑誌は、市場の縮小に歯止めがきかず減収（92.3%）となった。店頭売上が昨年の反動を受け悪化（雑誌 95.9%）したことで需要と供給のバランスが崩れ、返品率も50%台と大幅悪化。一方書籍は、一部お取引先拡大と前年度休業店影響で増収（109.5%）となった。返品率については、従来の取り組みの積み重ねから現在の出版流通改革における出版社様・書店様との取り組みへとつながり、それが効果として表れ20%台に。雑誌の減収が利益面を圧迫し売上総利益で減少となるも、人件費、物流固定費、間接部門コストなど固定費削減に取り組んだことと、運賃協力金として出版社様にご協力をいただいたことを要因として、営業黒字に転じた。出版流通改革を通じて、書籍返品率の改善など明るい兆しが見えてきた。ここから改革をさらに加速させていく。

1. 経営成績
2. 計算書類
3. 施策の概況
4. 補足資料

経営成績

(2021年4月～9月)

経営成績

(単位：百万円・%)

	2021 年度	2020 年度	前年 差異	前年比
売上高	201,065	194,251	6,813	103.5
営業利益	437	▲112	549	-
経常利益	532	▲20	552	-
中間純利益	348	▲84	432	-

書籍売上高が伸長し

増収

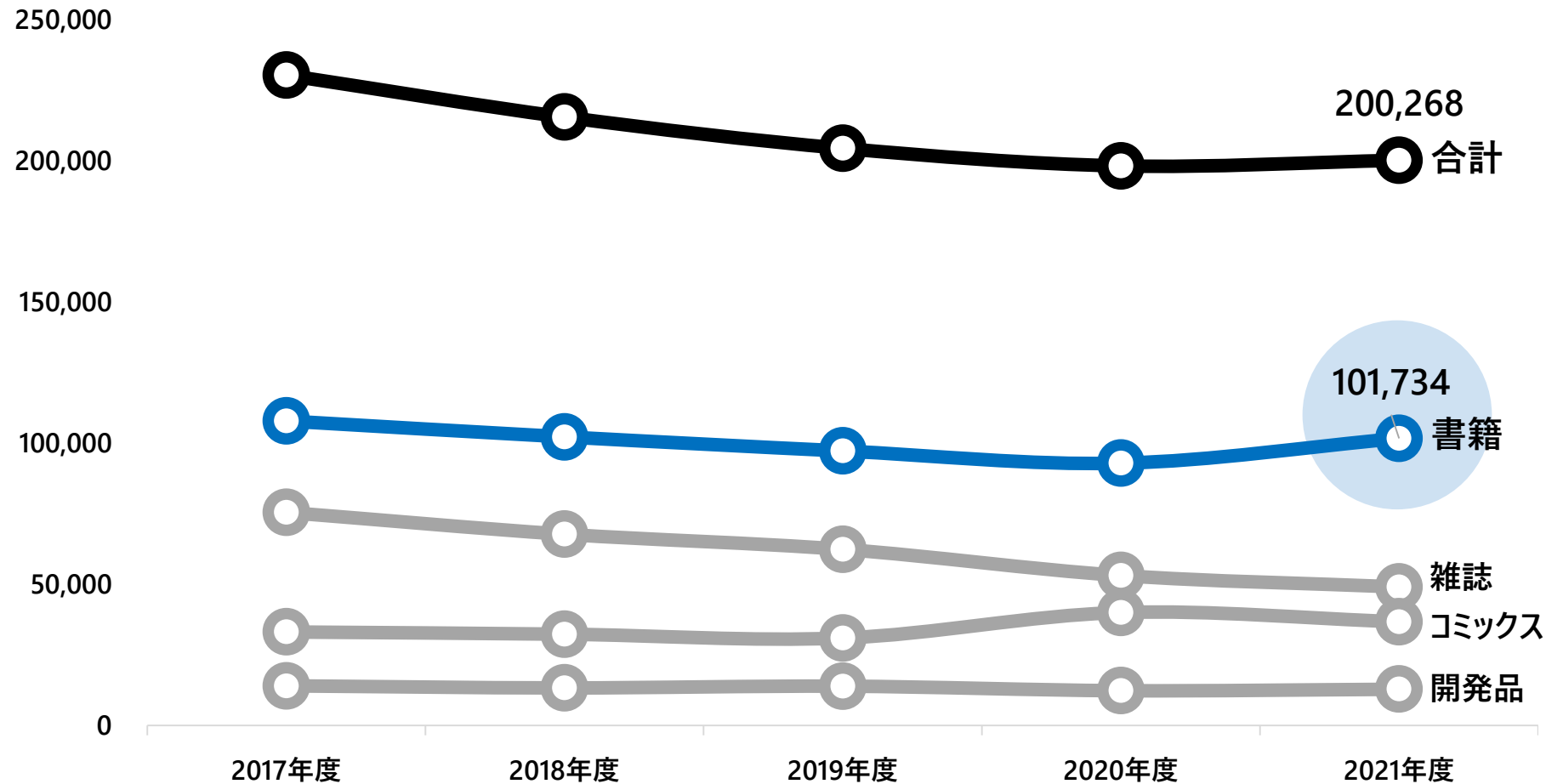
書籍返品率の改善と
固定費削減により

黒字転換

経営成績（売上の状況：商品売上高推移）

一部お取引先拡大・前年度休業店影響で書籍増収

（単位：百万円）



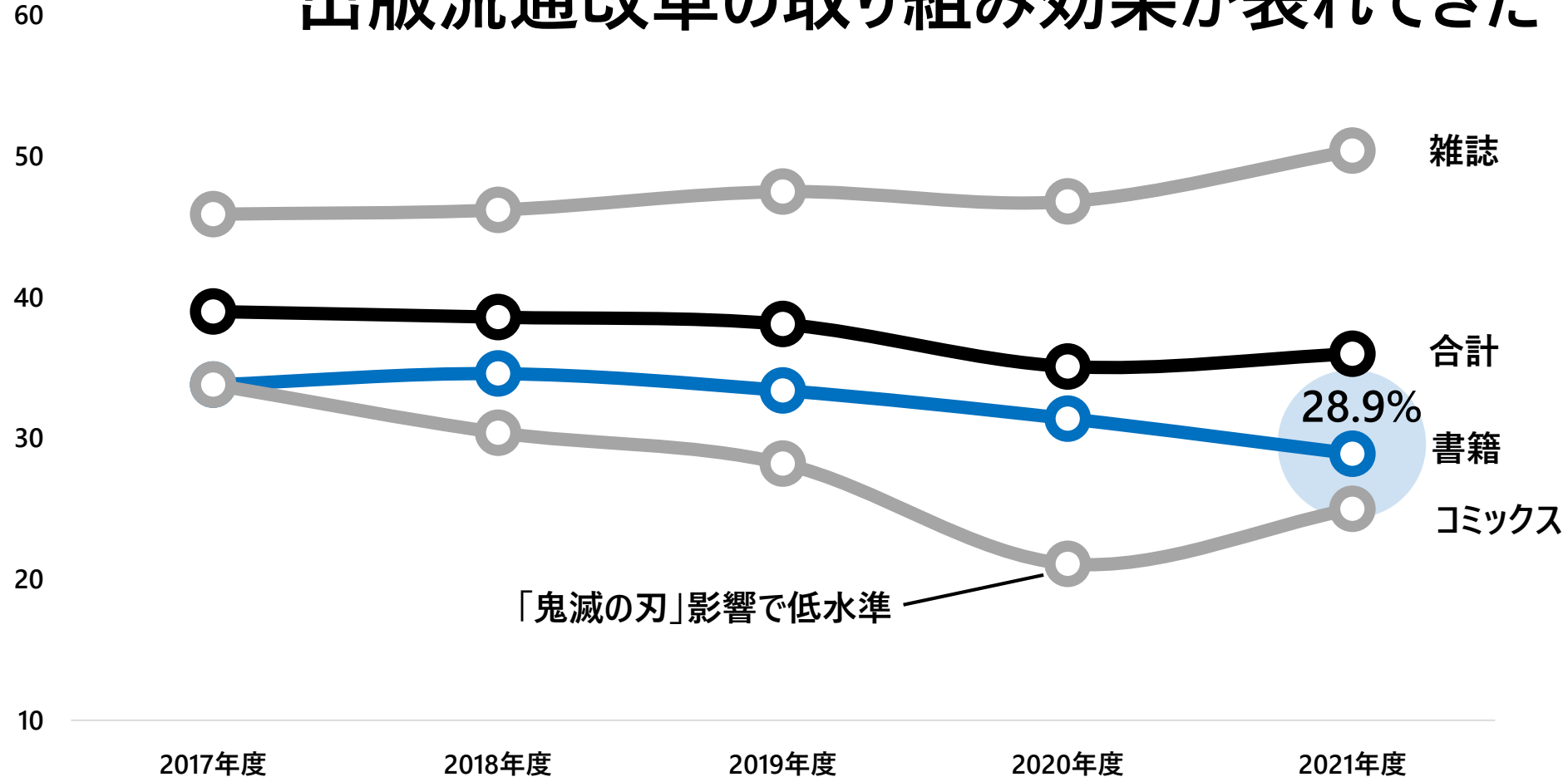
商品売上高（前年比）

ジャンル	売上高	前年比
雑誌	49,030	92.3%
書籍	101,734	109.5%
コミックス	36,685	91.8%
開発品	12,818	104.4%
合計	200,268	101.0%

経営成績（売上の状況：返品率推移）

書籍返品率は2018年度以降着実に減少、
出版流通改革の取り組み効果が表れてきた

(単位：%)



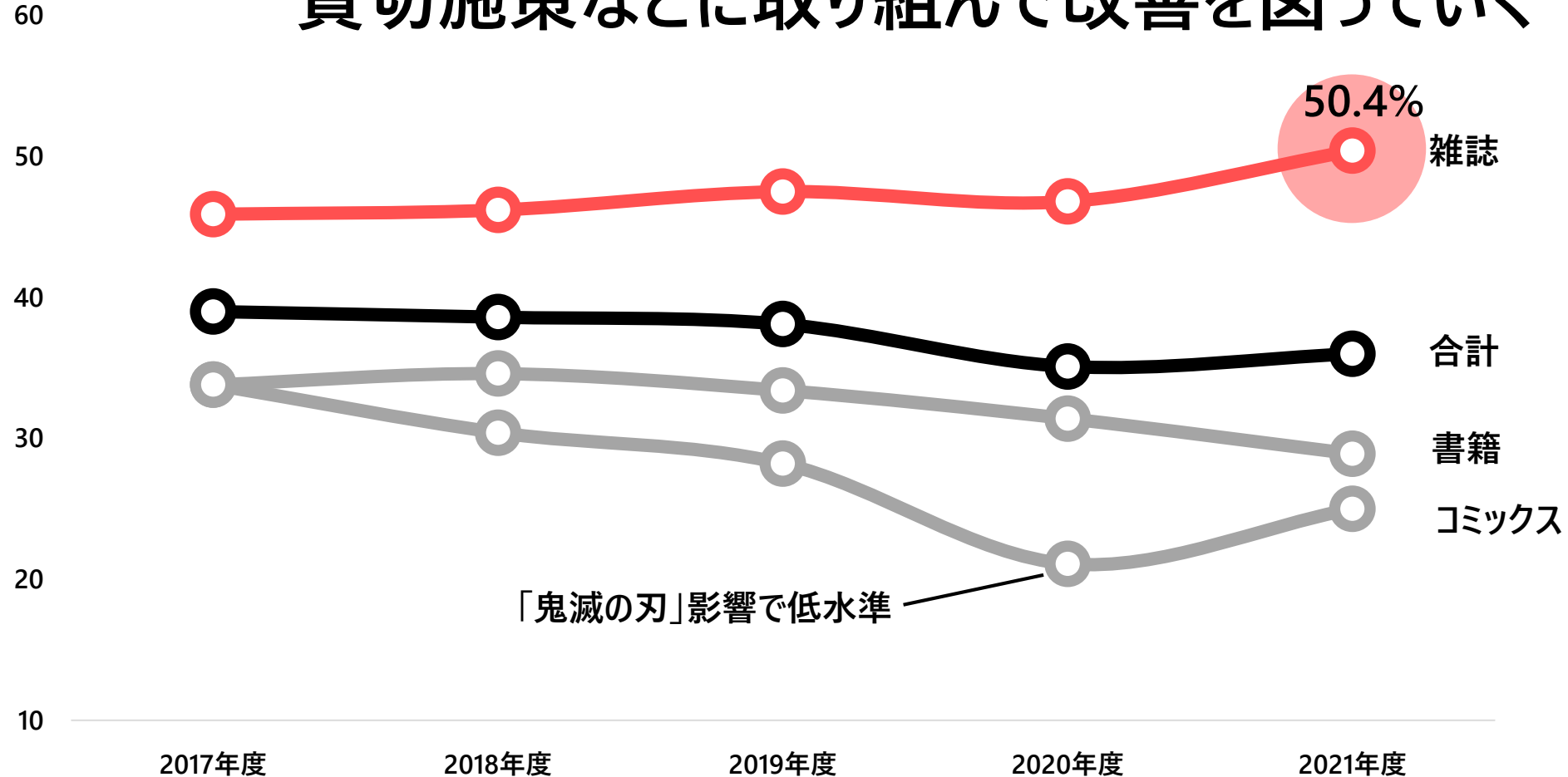
2021年度返品率

ジャンル	返品率
雑誌	50.4%
書籍	28.9%
コミックス	25.0%
開発品	41.2%
合計	36.0%

経営成績（売上の状況：返品率推移）

雑誌は大幅悪化。出版流通改革のスコープとして、
買切施策などに取り組んで改善を図っていく

(単位：%)



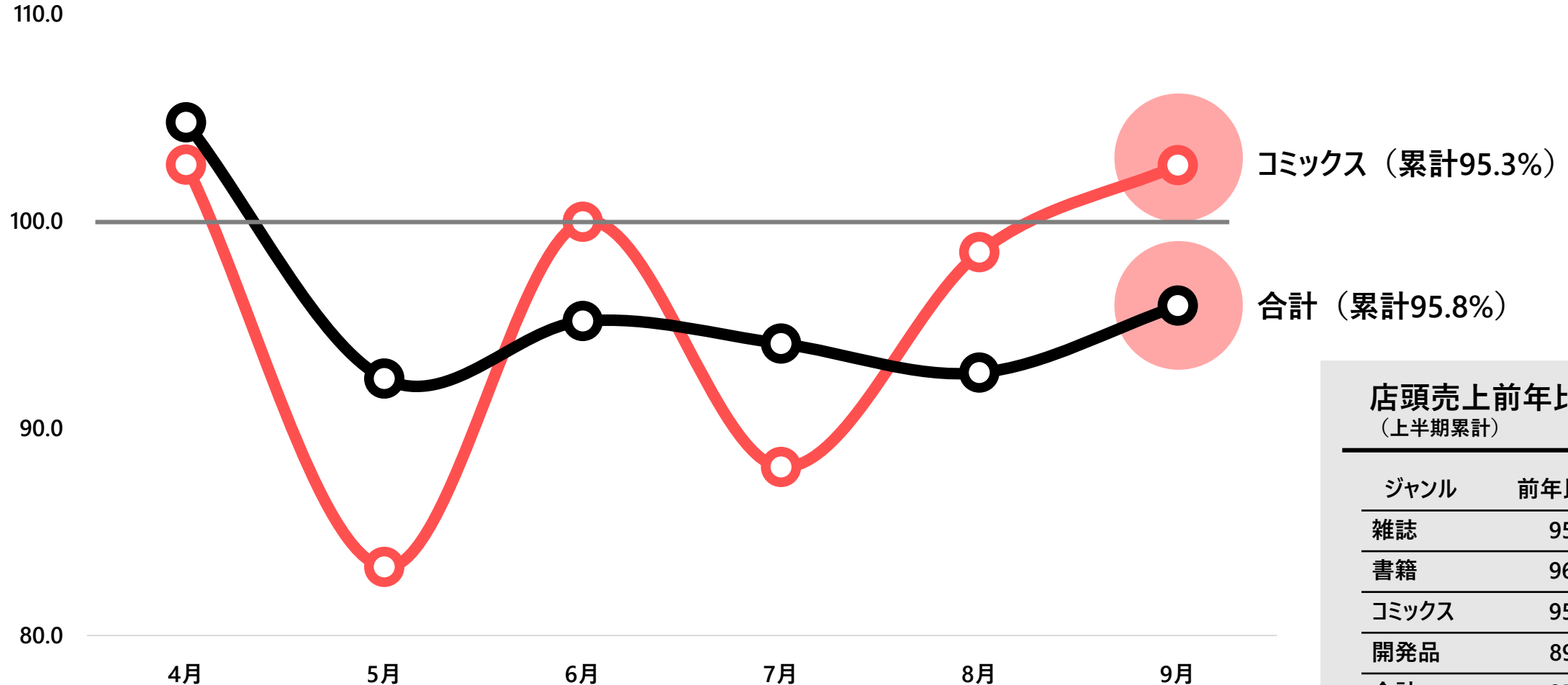
2021年度返品率

ジャンル	返品率
雑誌	50.4%
書籍	28.9%
コミックス	25.0%
開発品	41.2%
合計	36.0%

参考：書店店頭動向

(単位：%)

店頭は巣ごもり需要で好調だった前年の反動を大きく受けた



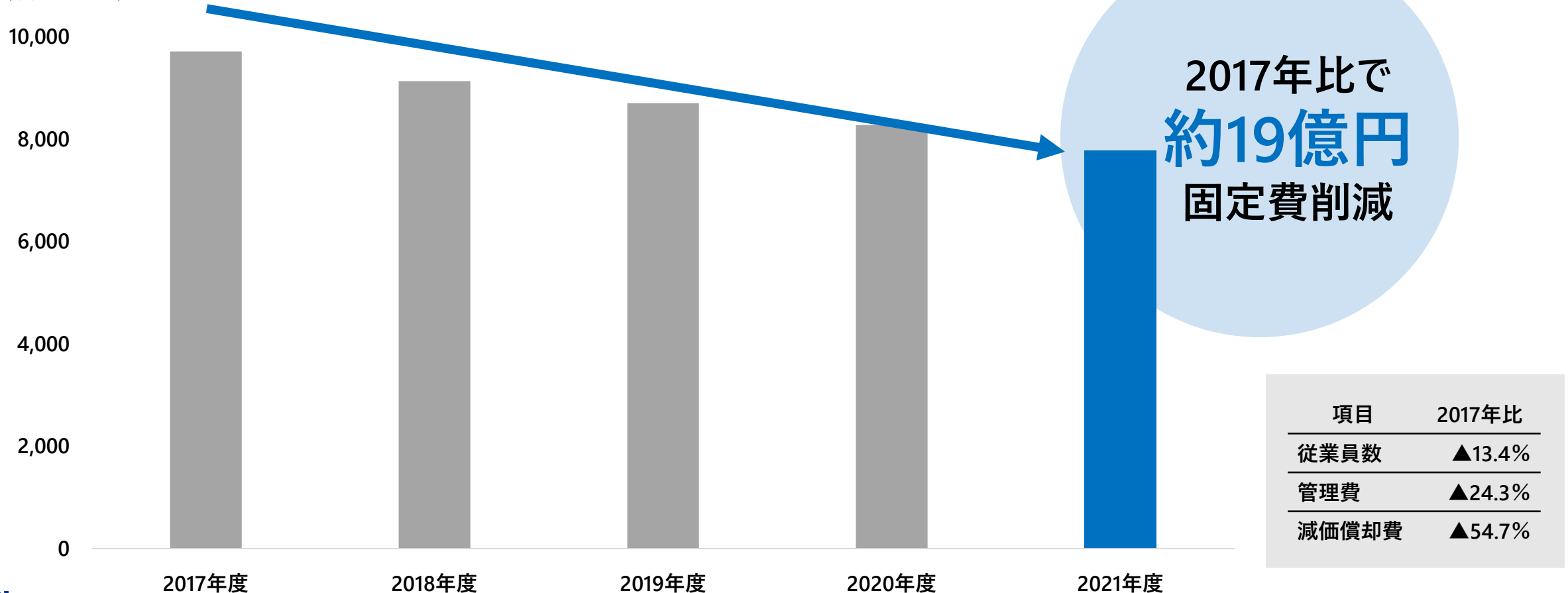
店頭売上前年比
(上半期累計)

ジャンル	前年比
雑誌	95.9%
書籍	96.3%
コミックス	95.3%
開発品	89.7%
合計	95.8%

経営成績（費用の状況：固定費の推移）

人件費、物流固定費、間接部門コストの削減により黒字転換

（単位：百万円）



経営成績（費用の状況：物流固定費の削減の取り組み）

送品拠点リニューアルにより、物流固定費を削減
共同デポの取り組みは運送会社様のコスト削減にもつながる



2020年11月に
雑誌送品拠点を統合し
入谷営業所を撤収
2021年5月に
川口営業所として
運送会社との
共同デポにリニューアル

経営成績（継続課題：出版流通改革）

持続可能な出版流通の構築に向け、
書籍返品率の改善など明るい兆しが見えてきた。
ここから出版流通改革をさらに加速させていく。

		2021年度	2022年度	2023年度	
取引構造改革	PPI プレミアム	書店様と運用ルール整備 取組み書店様売場シェア30% (出版社様と契約) グループ書店で売場シェア 50%で先行実証	シェア拡大	売場シェア50% 返品率15% →マージン30%	オープン データに基づく 取引体系を スタンダード な形へ
	オープン データPF	オープンデータ プラットフォーム拡張 AI需要予測実証	出版社様・書店様の マーケティングに活用 新刊配本・既刊補充への活用		
	業務 DX	ネットワーク在庫・デジタル印刷 取組み開始 RFID実証実験	Web仕入受付 利用出版社様拡大 利用領域拡大		
サプライチェーン改革	出版配送	地域ごとの調査 一部地域からコース再編 他業種配送との取込・乗入	制約緩和が進み 柔軟な配送へ	オープン化 (出版配送が活用され、 様々な商材が効率的 に配送できている)	持続可能な 出版配送の 実現

出版流通改革レポート Vol.1（2021.09.01）

< 取引構造改革 >

- ・PPIプレミアム、先行取り組みの成果と拡大状況
- ・デジタル印刷技術を用いた取り組み先行スタート

< サプライチェーン改革 >

- ・コース再編に向けた研究、協議開始
- ・コース最適化の先行実施に向けて（首都圏エリア）

※改革の新たな進捗については、12月1日に出版流通改革レポート Vol.2で発表予定。

計算書類

(2021年4月～9月)

計算書類（貸借対照表）

(単位：百万円)

資産の部				負債の部			
科 目	2021年度	2020年度	前年差異	科 目	2021年度	2020年度	前年差異
	金 額	金 額			金 額	金 額	
流動資産	161,683	118,829	42,853	流動負債	184,935	142,216	42,719
現金及び預金	9,096	24,023	▲14,926	支払手形	1,104	1,224	▲119
C M S 預け金	17,452	-	17,452	電子記録債務	9,687	8,782	904
売掛金	77,257	78,556	▲1,299	買掛金	116,335	117,867	▲1,532
商品	11,005	12,074	▲1,069	未払法人税等	271	48	222
返品資産	42,653	-	42,653	返金負債	47,054	-	47,054
その他の流動資産	5,573	5,751	▲178	諸引当金	549	4,460	▲3,910
貸倒引当金	▲1,355	▲1,576	221	その他の流動負債	9,932	9,833	99
固定資産	46,242	46,190	52	固定負債	4,890	4,431	458
有形固定資産	1,068	918	149	退職給付引当金	4,290	4,095	195
無形固定資産	1,564	1,585	▲21	その他の固定負債	599	336	263
投資その他の資産	43,633	43,709	▲75	負債合計	189,826	146,648	43,177
貸倒引当金	▲23	▲23	-	純資産の部			
				株主資本	17,589	17,357	231
				資本金	100	100	-
				資本剰余金	17,042	17,052	▲10
				利益剰余金	446	204	241
				評価・換算差額等	510	1,014	▲503
				その他有価証券評価差額金	510	1,014	▲503
				純資産合計	18,099	18,371	▲271
資産合計	207,926	165,020	42,906	負債及び純資産合計	207,926	165,020	42,906

計算書類（損益計算書）

（単位：百万円・％）

科目	2021年度		2020年度		前年比	前年差異
	金額	構成比	金額	構成比		
売上高合計	201,065	100.0	194,251	100.0	103.5	6,813
売上高	200,268		198,290		101.0	1,977
その他売上高	5,597		1,299		430.7	4,298
売上割戻	4,800		5,338		89.9	▲538
売上原価	182,669	90.9	175,204	90.2	104.3	7,465
売上総利益	18,395	9.1	19,047	9.8	96.6	▲651
販売費及び一般管理費	17,958	8.9	19,159	9.9	93.7	▲1,201
販売費	10,184		10,728		94.9	▲544
一般管理費	7,774		8,430		92.2	▲656
営業利益	437	0.2	▲112	▲0.1	-	549
営業外収益	114	0.1	109	0.1	105.1	5
営業外費用	19	0.0	16	0.0	117.5	2
経常利益	532	0.3	▲20	▲0.0	-	552
特別利益	0	0.0	50	0.0	0.7	▲50
特別損失	9	0.0	163	0.1	6.0	▲153
税引前中間純利益	523	0.3	▲132	▲0.1	-	655
法人税、住民税及び事業税	279		66		419.4	212
法人税等調整額	▲104		▲115		-	10
中間純利益	348	0.2	▲84	▲0.0	-	432

施策の概況

施策の概況 ～書店店頭に豊かさを届ける～



参加店数

562店舗

対象商品
売上伸長率
(未実施店比較)

+717.3pt

TikTok「#本の紹介」文庫フェア

出版社5社とTikTokとのコラボレーションフェア。出版社の紹介する10作品を対象に書店店頭で展開。

施策の概況 ～書店店頭に豊かさを届ける～



参加店数

510店舗

対象商品
売上伸長率
(未実施店比較)

+17.5pt

「next move」「next move+」

次にヒットする与件のあるコミックを定期的に提案。感染症対策として、非接触の電子立ち読み（QRコード）に対応。



取り組みエリアを拡大中！

参加店数

856店舗

対象商品
売上伸長率
(未実施店比較)

+16.8pt

「魁 パブリシティ」

広告の掲載日に“先駆けて”商品の必要数を算出・送品し、広告効果による売り伸ばしを促進し、売り損じを防ぐ。

施策の概況 ～書店店頭に豊かさを届ける～



リブロ イオンモール 鶴見店

日販オリジナル商品の展開拡大

日販オリジナル商品（8ブランド・330SKU）を中心に展開する、文具雑貨販売パッケージ「Komamono base」。

施策の概況 ～豊かさを届ける場を創る～



「文喫 六本木」まちがえ展あそんで展（写真：有本怜生）

「文喫 六本木」「文喫 福岡天神」

「文喫 福岡天神」を3月にオープン。「文喫 六本木」では毎月企画展を開催。

施策の概況 ～豊かさを届ける場を創る～



Camping Office osoto Okazaki

本と触れ合える新たな販路の拡張（FY21上半期導入74件）

（株）スノーピークビジネスソリューションズ Camping Office osoto Okazakiが7月にオープン。

補足資料

補足資料

■商品売上高の推移

(単位：百万円)

	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
書籍	107,880	102,259	97,262	92,933	101,734
雑誌	75,541	67,768	62,408	53,095	49,030
コミックス	33,117	32,340	30,983	39,978	36,685
開発品	13,993	13,265	13,868	12,282	12,818
合計	230,533	215,633	204,522	198,290	200,268

■返品率の推移

(単位：%)

	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
書籍	33.8	34.6	33.4	31.4	28.9
雑誌	45.9	46.2	47.5	46.8	50.4
コミックス	33.8	30.4	28.2	21.1	25.0
開発品	45.5	41.4	38.6	36.9	41.2
合計	39.0	38.6	38.1	35.1	36.0